

茶話(和・輪)会だより

第7号

見附市社会教育
スポーツ推進審議会

文責：味方

これからのひとづくり まちづくり

抱える悩みはみんな同じ・・・

10月8日、新発田市で新潟県社会教育研究大会が開催されました。見附市からはオンライン参加を含むと委員5名・まちづくり課5名の計10名が参加しました。

に基き、講演会是新発田市で地域おこし協力隊として活動された川辺直子さんのお話でした。

『最初からうまくいくことはない』

川辺さんも最初は悩まれたそうです。地域のことを知り、頼まれたことを一生懸命こなす地道な活動を続ける中で地域における役割を得、自分のやりたいことと地域で求められていることの整理がついた、大切なのは続けることと関わること。しだいにロコミが広がり、協力隊の認知度が上がったんですよ、とお話になった川辺さんの表情は明るく素敵でした。



あなたに会い隊

見附市社会教育・スポーツ推進委員

見附元気塾講座

大人のための書の講座



1月9日(金)午後1時半から「大人のための書の講座」を開催します。講師は横山委員が務めます。見附元気塾の柱のひとつになっていく事業です。

今回は委員から3名が参加します。委員自らが関心を持ち楽しく積極的に参加する、よい流れが生まれています。太く長く大きな流れになってほしいと思います。事業への興味関心だけではなく、〇〇さんに会えるかな？〇〇さんの力になりたいから参加しよう。委員同士の結びつきが深まっています。『あなたに会い隊』次はどこで会いできるでしょうか。

皆さんとつながり 委員のひとり言など

◇茶話(和・輪)会っていい取り組みだよ、ね、とほかの市町村から嬉しい言葉をいただきます。委員がぎくばらんに話合い、疑問や思いついたことを口にできる場所。今まで素通りしていた事柄に気づき、今度参加してみようかと自らの学ぶ機会にもなる時間。次回は1月22日の審議会後です。皆様の参加をお待ちしています。

◇ニユースポーツの体験会、次はどこでやるだろうか。こんなところできるかも・〇〇〇と共催したらどうかなど、お知恵を募集中です。

楽しいと思えるかどうか

社会教育委員って、実際のところ、何をしたらいいのだろうか。私でお役に立てるならと引き受けたはいけれど、そもそも社会教育と学校教育の違いはなんだろう。今の自分の活動は委員としての活動の趣旨と合っているのだろうか。

地域において委員の認知度が低いこともさることながら、そもそも自分たちは社会教育委員の活動を理解できていないだろうか。

悩みながらも、ともに活動する委員との出会いを幸せに思い、つながりの広がりを信じて地道に楽しく続け、活動の先に何が見えるか、それもまた楽しみです。

研修会など

◇関東甲信越社会教育研究大会神奈川県大会(11月20・21日)にて、県からの推薦により江田委員が県代表として発表しました。その報告は次回審議会にてのお楽しみに。

キーワードは「みちゅまい」？

紙面中段に掲載した写真は見附中学校のさつまいも収穫イベント「友和祭」のチラシから借用しました。可愛らしくわかりやすく、取り組みが紹介されています。地域と学校の協働活動について、気になりますか？『とても知り隊』

江田委員の報告を『早く聞き隊』